

活動状況のお知らせ

6月 活動報告		7月 活動報告	
1 金	サポートちた総会・鬼中生事前訪問	3 火	包括との話し合い(市)
5 火	波の音こども園/新茶会ご招待	6 金	加古社労士来訪・定例会(通)
6 水	健康日本 21 会議(市)	9 月	企画会議・きらり会議
7 木	子育て支援フェスタ反省会	10 火	食事定例会(通)
8 金	定例会(デイ)	11 水	担当者会議(訪)
11 月	企画会議・柴川先生打ち合わせ	12 木	サービ斯拉ーニング訪問
13 水	担当者会議(訪)	14 土	ねんどであそぼ(お)
15 金	運営委員会・鬼中 1 年職場体験 3 名	18 水	波の音こども園との会議
18 月	きらり会議	20 金	市民協働推進委員会(市)・運営委員会
20 水	避難訓練・市民協働推進委員会	23 月	サポートちた理事会・中学生ボラ 2 名
	波の音こども園との会議	24 火	中学生ボラ 2 名
23 土	理科教室打ち合わせ	26 木	ドライバー研修(た)・中学生ボラ 2 名
24 日	アイアンマン/ボラ(市)		夏休みきらり教室“ゲームの日”(き)
27 水	自立支援協議会(市)・担当者会議(訪)	27 金	中学生ボラ 2 名
28 木	労働災害防止研修会・世話人会(お)	30 月	中学生ボラ 2 名

		6月	7月	
たすけあい	在宅	活動時間	1 2 2	1 4 2
		利用者数	2 3	2 6
	移動	活動時間	1 7 0	2 0 8
利用者数		4 5	4 9	
	弁当	利用者数	2 0 0	1 9 5
介護保険	訪問介護	利用時間	6 8 6	6 3 3
		利用者数	6 5	6 5
	居宅介護支援	利用者数	5 1	4 9
	あかり	利用者延数	2 5 9	2 3 3
	きらり	利用者延数	3 6	4 4
障害福祉等サービス		利用時間	2 5 9	2 4 6
		利用者数	3 0	2 9
地域交流	おいで屋	参加人数	4 9 3	4 7 5
	きらり	参加人数	1 1 2	1 9 0
	傾聴ボラ	利用者数	3 5	2 9

会員数(8月25日現在)	
正会員	104名
賛助会員	140名+4団体
利用会員	101名
合計	345名+4団体

賛助会員

(8月25日現在)

澤田 三枝子 杉江 典子
生方 俊

(団体)
むらさき野苑 加古事務所

ありがとうございます。
みなさまの温かいご支援が
あかりを支えます。
これからもよろしくお願
いいたします。

ご寄付をありがとうございました

新しい施設きらりの開設につきまして多くの皆様にご多大なご寄付とお心遣いをいただき、感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございました。
新施設は、まだまだ発展途上で、これから、もっと色々と皆さんのお役に立てるようにみんなで知恵を出し合っていきたいと、望みも大きく、悩みも大きく、過ごす毎日です。皆さまからいただきました寄付金やその他、色々なお品たちは大切に役立たせていただきます。これからもあかりをどうぞよろしくお願いたします。

発行
常滑市塩田町 2-135
特定非営利活動法人
あかり
TEL/35-4185
FAX/35-6862
http://akari-npo.jp

2012年8月
65号



こども園はさすがに若い感じが...



表彰を受ける傾聴ボラ“アマリリス”のメンバー

ツクツクボウシを聴く頃になりました。暑いねと言いつつ夏もやっと一段落でしょうか。
今年の夏もおいで屋では例年のように“ねんどであそぼ”を開催し、多くのこともたがで上がりを楽しみに、思いおもいの作品をつくりました。
デイハウスあかりには今年も中学生がボランティアに来てくれ、みんなと一緒にゲームをしたり、楽しく過ごしました。
波の音こども園やむらさき野苑の夏まつり、樽水区の盆踊り大会にも参加し、酷暑も何のその、大いに盛り上がり楽しみました。
むらさき野苑の夏まつりでは他団体の方と一緒にあかりの傾聴ボランティアが表彰を受け「献身的に取り組まれ」と賞状と記念品をいただきました。楽しい様子をご紹介します。

おいで屋催し物 9月、10月、ご案内 《月曜～金曜/10時から15時までオープン》

● 展示 (最終日/14時まで)

大西春伸「和柄のおしゃれなオリジナルTシャツ展」

土・日・祝日は定休日

9月3日(月)～28日(金) 10:00～15:00

● 催し

うたの広場

ばすてるはーと

参加費 200円 (お抹茶と手作り和菓子付き)

10月10日(水) 10:00～11:30

☆ きらりでも10月からティールームで展示を始めます。自薦・他薦どちらでも、OKです、是非、お声をかけてください。

あなたもあかりの仲間になってお仕事、ボランティアをしてみませんか。

詳細は、事務所までご連絡いただくと嬉しいです。

ぜひ、お問合せください。 問合せ先 / 35-4185 (あかり事務所)

私たちの活動をちょっと紹介させてください

デイハウスあかりをスケッチ

猛暑続きの毎日ですが、皆さんとてもお元気です。そのデイハウスあかりの毎日を紹介します。今年もいろいろな夏を感じるレクリエーションを行ないました。線香花火やシャボン玉は「懐かしい〜、何十年ぶりだろう！」との声が多く皆さんから聞かれました。何度叩いても壊れることなく蘇える、ど根性スイカを皆で作ってスイカ割りも楽しみました。毎月訪れる波の音こども園の園児達は、大きな声で歌と笑顔と元気を届けてくれます。本当に小さな、10人規模のデイハウスです、利用者さん同士で気遣いあったり、支えあう姿もあり、笑顔と本当のありがたさが詰まっています。デイハウスの担当は楽しんでいただく喜びだけでなく、出会いや別れ、おひとりづつの言葉に、人間として学ばせていただける事も多い深い仕事です。 デイハウス担当 西村 広美



きらり はじめての夏

今年の夏は、残暑も厳しくまだまだ水銀柱はうなぎのぼり……。この暑さはいつまで続くのでしょうか？ そんな夏ですが、きらりでは、毎日、こども園のこどもたちのかわいい水着姿、歓声を上げながら芝生をかけまわる様子に元気をもらっています。秋になったら、もう少しこども園とのふれあいを深めていきたいと思えます。

夏休みは「夏休みきらり教室」を、新しい施設にこどもたちも参加してもらいたいと3回開催しました。第1回は「ゲームの日」(7/26) きらりのデイサービスのお年寄りとボランティアの方、そして、常滑市主催の、夏休み体験ボランティアの南陵中学生の2人と、世代の違うメンバーで、将棋と麻雀をいろいろな話をしながら楽しみました。



第2回は「虫めがねであそぼう」(8/11) 師崎小学校の磯村充利先生のご指導で、保育園から小学校の子どもさん13人とお母さん、おばあちゃんのご参加で、百均で買って準備した虫めがねとルーペを使って望遠鏡を作り、海に行き、遠くを眺めてみました。自分で作った望遠鏡で遠くにある中部空港がとっても近くに見えて、歓声が上がりました。この教室を通して、レンズの不思議を感じたことでしょうか。これを機会に自然の不思議になぜ？ どうして？ とワクワクしたり、関心を持つことができたならうれしいなと思えます。



第3回は「おはなしの日」(8/21) 青海公民館で読み聞かせの活動をしている「しゃぼん玉」のみなさんの、ながいなが〜いロール絵本と大きな紙芝居、そしてパネルシアターでのおはなしを聴きました。こども園の子どもたち、お母さんといっしょの赤ちゃん、小学生のお姉さん……。は、すてきなお話に聴き入りました。その後、A3の紙1枚で世界に一つしかない 絵本作りも楽しみました。



また、「うたごえ教室」(7/23)では34名の参加者が、柴川先生のご指導で歌を楽しみました。歌のできた背景の解説も交えながら、懐かしい歌の歌声が響きました。

次回からは時間を10:00~11:30に延ばして毎月第4月曜日に行なっていく予定です。歌の好きな方も、そうでない方も、どうぞご参加ください。

きらりでは、懐かしい出会いがあったり、新しい出会いが生まれたりしています。これからも皆さんの集う、笑顔のあふれる交流の広場になりたいと思えます。 きらり担当 竹田加津子

障がい福祉サービスとさをり織り教室

障がい福祉サービスは障がい者への外出支援や在宅での身体介護、家事援助などをおこなっています。4月から、障がい福祉サービスの「さをり織り教室」もあかりの2階“なごみ舎”から、新しい施設“きらり”での活動が始まっています。最初は環境の変化に馴染めるかどうか不安がありましたが、そんな心配もなく、皆、今まで以上にさをり織りの日を楽しみにしている様子や、色とりどりの鮮やかな糸に囲まれて楽しげに織っている姿は見てのこころまでうれしくなります。ワークセンターやデイセンターなどでの作業が終えてからの教室はあくびがでることも多く、連鎖反応で次から次へとあくびが移ったり、とてもにぎやかで笑いが絶えなかったり、つい手を止めて話に夢中になったりと、独特の教室風景が広がっています。

ほんわかムードでゆっくりと時間が流れ、気の合った仲間の中でとても居心地よく、参加者は皆いい表情をしています。これからもスタッフと一緒に楽しく、その人らしく時間を過ごし、その人らしい作品を織っていくお手伝いが出来ればと思います。



ハンディキャップ・アートが話題になったりもします。あかりの「さをり織り教室」のメンバーも独創的なアート作品で個展を開く日が来るかも・・・

障がい福祉担当 小河 直美